

## ごあいさつ



大学生のころ、京都の小学校の授業時間をお預かりして地球温暖化について伝えるボランティア活動をしていたことが思い起こされます。残念ながら、授業で「このままいくと、将来はこうになってしまうかも」と語っていた内容がどんどん現実になってしまっています。

大学卒業後は、京都府地球温暖化防止活動推進センターの立ち上げに携わり、20年以上にわたり継続して気候変動対策を続けてきました。しかし、自身の努力は充分であったのか、子どもたちに対する責任を果たしてこられたのか。振り返ると、未熟さを実感し、焦りが募ります。

そんな折、エネルギー・ガバナンスに関する研究プロジェクトに参画する機会をいただき、世界各地で、そして日本でも、エネルギーを軸とする魅力的な地域づくりが行われていることを知ることができました。また多くの担い手の話を直接お聞きすることができました。

多くの刺激をいただき、私も何とかお役に立ちたいと、多くの方と連携しながら会社を設立するに至りました。未熟な人間ではありますが、熱意だけは持ち合わせているつもりであります。皆様のご指導をいただきながら活動を展開してまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

代表取締役 木原浩貴

## 会社概要

会社名	たんたんエナジー株式会社
設立年月日	2018年12月10日
資本金	1650万円※1
取締役	木原浩貴（京都府地球温暖化防止活動推進センター 事務局長）※2 田浦健朗（気候ネットワーク 事務局長 / 市民エネルギー京都 代表理事） 豊田陽介（気候ネットワーク 上席研究員 / TERA エナジー 取締役） 根岸哲生（たんたんエナジー株式会社） 的場信敬（龍谷大学政策学部教授）
監査役	清水仁志（税理士）

小売電気事業者登録番号 A0667

※1 気候変動対策や地域活性化に取り組む専門家や研究者が出資して立ち上げた会社です  
立命館ソーシャルインパクトファンド投資事業有限責任組合も株主として参画しています

※2 カッコ内は他団体での役職（参考）



丹波・丹後とつながる電気

たんたんエナジー株式会社

〒620-0055 京都府福知山市篠尾新町3丁目79-2 竹下ビル202号室

TEL : 0773-45-3061

FAX : 0773-45-3062

URL : <https://tantan-energy.jp/>

E-mail : [info@tantan-energy.jp](mailto:info@tantan-energy.jp)



丹波・丹後とつながる電気

たんたんエナジー株式会社

## 会社案内

Corporate Profile



エネルギーの地産地消で、  
京都府北部地域をもっと元気に。





私たちが目指すのは、持続可能な地域の実現です。

「温室効果ガス排出実質ゼロ」の実現に向けて、世界は急速に動いています。産業革命からの気温上昇を1.5℃に留めるためには、2050年までの間（あと30年）に温室効果ガス排出量を実質的にゼロにすることが必要です。

京都府も、「2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロ」を目指すことを宣言しました。



「温室効果ガス排出実質ゼロ」は、江戸時代の生活に戻ることを意味しません。地域のエネルギーを、食べ物を、木材を、地元で大切に使うことで、「実質ゼロ」に向かうことは可能です。地域の自然の恵みを、地域で使う。これを通じて、環境も、経済も、社会も向上していく。私たちが目指すのは、持続可能な地域の実現であり、国連で掲げられた持続可能な開発目標（SDGs）の達成です。

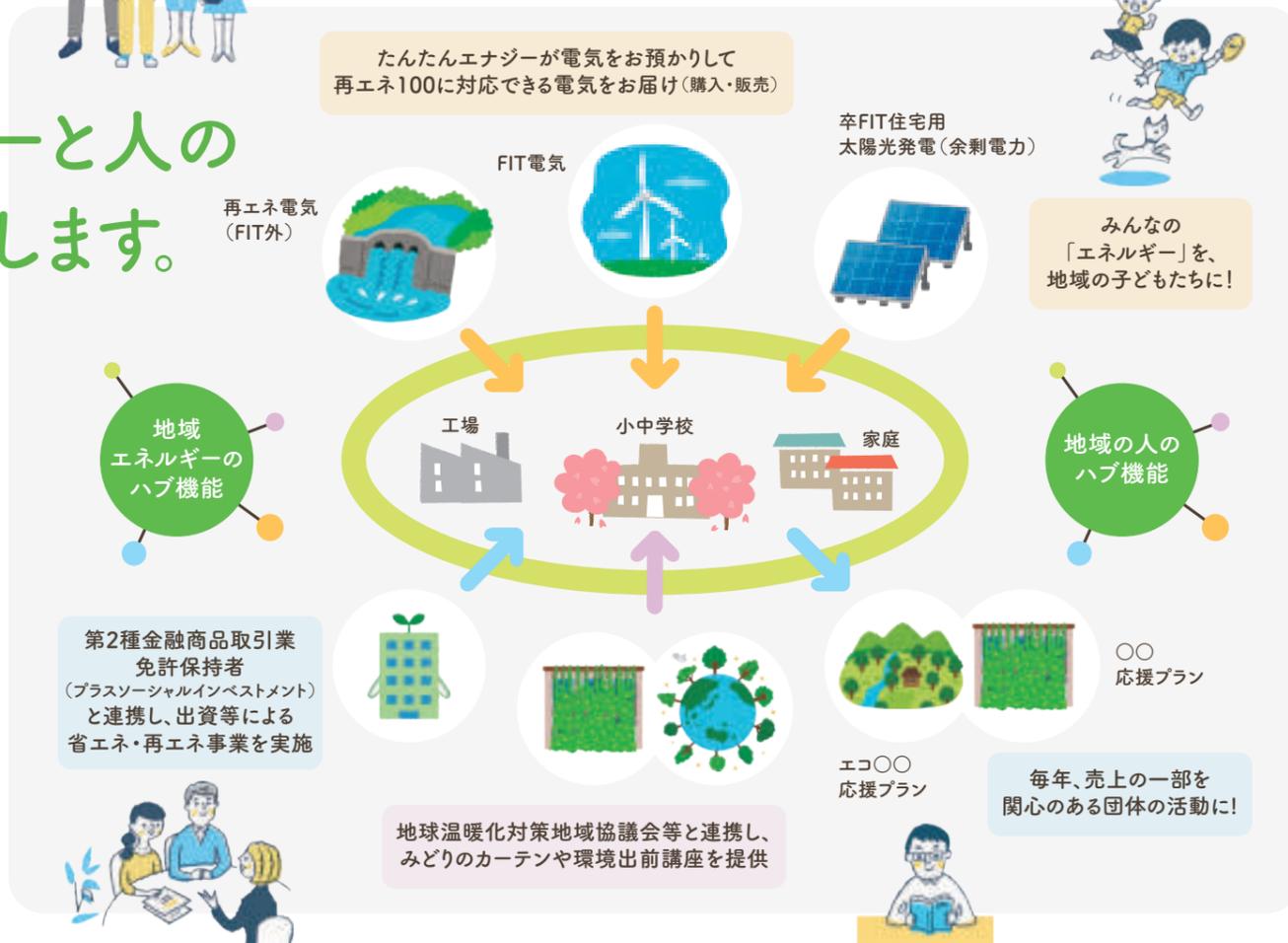
地域がもっと元気になるといいな...



## 私たちは、地域のエネルギーと人のハブ機能を果たします。

自然の恵みを活かしたエネルギーを生み出す人や団体と、このエネルギーを使いたい人や団体。地域を元気にする活動を担う人や団体と、この活動をサポートしたい人や団体。これがつながると、地域で様々な好循環が生まれると期待されます。

たんたんエナジー株式会社は、小売電気事業者登録されている事業者です。私たちは、地域のエネルギーと人のハブ機能を果たし、エネルギーの地産地消を通じて、地域を元気にする活動をお手伝いさせていただきたいと考えています。



地方自治体や非営利組織と連携して、活動を進めています。

### ●地域における地域貢献型再生可能エネルギー事業の推進に関する協定 (2019年1月23日)

福知山市、京都北都信用金庫、プラスソーシャルインベストメント株式会社、龍谷大学地域公共人材・政策開発リサーチセンター (LORC)、たんたんエナジー株式会社の5者は、密接に相互協力及び連携することを通じて地域社会における地域貢献型再生可能エネルギーの利活用の推進を図り、豊かで自立した持続可能な地域社会の実現を図ることを目的とする協定を締結しました。

### ●脱炭素型の魅力的な地域づくりのためのエネルギー事業推進に関する協定 (2019年8月28日)

京都府地球温暖化防止活動推進センターとたんたんエナジー株式会社は、環境・経済・社会が統合的に発展する持続可能な京都づくりに向け、連携して地域の担い手の支援を行うことを目指す協定を締結しました。

私たちは、4つのプロジェクトを推進します。

- 1 みんなで支える子どもたちの電気**  
子どもたちにCO<sub>2</sub>ゼロの地元のエネルギーを届けたい。住宅の屋根などを使い地域の自然の恵みで作られた電力をお預かりし、地域の学校や公民館などに供給することを目指します。
- 2 みんなで支える地域活動**  
家庭や商店等に販売する電気の一部を、登録された地域活動の中から選んで寄付を行うことで、電力購入を通じて市民が地域活動をサポートできる仕組みを作ります。
- 3 再エネを軸とする企業ブランディング支援**  
必要な電力を再エネでまかなうことを目指す「RE100」や「RE Action」などに参加する企業が増えています。エネルギーの地産地消の仕組みを作り、こうした企業を応援します。
- 4 市民協働発電所・節電所**  
自然の恵みは地元の貴重な資源。これを多くの人が参加して活用し、その利益もできる限り地元で循環されるよう、市民協働発電所のプロジェクトを進めます。限りあるエネルギーを、できる限り大切に。多くの人が参加する形で省エネ改修などを進める、市民協働の「節電所」づくりを進めていきます。

地元企業のイメージアップ!

